

News Release

2017年10月17日

東京スター銀行

戦略マップを活用した顧客事業性評価プログラムの開始

～ 法人のお客さまの事業内容や将来性に基づく融資や経営助言の態勢強化 ～

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治)は、このたび、法人のお客さまを対象に、担保・保証に過度に依存することなく事業内容や将来性に基づく融資や経営助言等を行う顧客支援態勢強化を目的とした事業性評価プログラムを開始しましたのでお知らせいたします。

当行は、中期経営計画における経営ビジョンとして「Trusted Advisor ～お客さまにとって身近で信頼できる相談相手になる～」を掲げております。ビジョン実現のためには、顧客企業の潜在ニーズを含めた実態把握能力の向上と、それに基づくお客さまとの継続的な対話を通じた具体的なソリューションの提示が必要不可欠であり、その手法として本プログラムを開始します。

本プログラムでは、顧客企業の定性・定量的な事業の実態分析、戦略マップ^(※)の作成を行い、顧客企業の経営課題を徹底的に洗い出し、それを解決するソリューションをお客さまへ提示します。先行して本プログラムを提供したお客さまからは、本プログラムの内容だけでなく、プログラムにともなうコミュニケーションの質・量の向上によってさらなる取引深耕につながる等、高い評価をいただきました。

当行では、中堅・中小企業のお客さまに対し、これまで多くの事例・経験にて培ってきた高度な専門知識やノウハウ、また、当行株主である台湾 CTBC Bank(正式名称:中国信託商業銀行股份有限公司)の海外ネットワークなどを駆使したソリューションの提供に積極的に取り組んでおります。

本プログラムの開始により、中堅・中小企業のお客さまにとっての Trusted Advisor となるための取り組みを、より一層強化してまいります。

^(※)4つの視点(財務/お客さま/内部プロセス/学習と成長の視点)に基づく企業の経営戦略を1枚のマップに可視化するフレームワーク